

# 《授業実践のまとめ》

義務教育研究 G

小学校社会 6年班

桐生市立西小学校

阿久津 泰

高崎市立佐野小学校

鈴木 尚明

藤岡市立小野小学校

西村 浩一

## 視点

### 社会的な思考力を高めるための授業実践

～社会的なものの見方や考え方の育成について

3つの視点から追究する～

#### ①ワークシートの効果的な活用

- ・書く量を減らすことにより、考える時間が確保できるようになった。
- ・各自が自分の考えをもち、友達の考えと比べたり新しい考えに気づいたりできるようになった。

#### ③情報（資料）活用能力の育成

- ・2単元共通の課題を設定することにより、資料を関連づけながら学習していた。
- ・意見交換をすることにより必要な資料を取捨選択しながら学習課題を解決していた。

#### ②地域教材の開発

- ・身近な素材を活用し教科書で習った歴史的事象に違う角度から迫らせることにより、より深い追求ができた。
- ・地域教材の活用により、自分たちに地域に対する理解や愛着がより一層深まった。

#### 課題

- ・話し合う観点を明確にする教師の指示や発問の工夫。
- ・児童の思考に結びつくワークシートの活用や板書の工夫。
- ・児童の思考の出発点となるような資料の精選及び提示の工夫。

広がり・深まり

比較・検討

関連付け

交流

<話し合い>

正しい歴史認識・確かな理解に基づく

自分の考え

担当指導主事 義務教育研究グループ 飯沼 良夫